

第68回 日本生物工学会

2L E3

ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ社 ランチョンセミナー

# 物質生産における メタボロミクスの活用例

## E 会場

2016年9月 **29**日 (木) 11:45~12:45

講演者 味の素株式会社  
 バイオ・ファイン研究所  
 福井 啓太様

植物プラスチックの原料として注目されているコハク酸は、安価な糖蜜から微生物の力を利用した発酵によって生産することができます。コハク酸発酵では、好気条件下で菌体を生成し、嫌気条件下でコハク酸発酵を行うプロセスを採用しています。発酵生産では、糖蜜から目的物を効率的、且つ安定的に生産することが重要ですが、コハク酸発酵は培養が安定しないことが課題でした。

今回のランチョンセミナーでは、発酵におけるメタボローム解析の活用例として、トランスクリプトーム解析と組み合わせた、コハク酸発酵における安定化因子の探索・同定と、菌株改良への利用について報告します。

✉ [contacthmt@humanmetabolome.com](mailto:contacthmt@humanmetabolome.com)

☎ 03-3551-2180



ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社